
僕とFクラスと召喚獣

リンダッチ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕とFクラスと召喚獣

【Nコード】

N5227BA

【作者名】

リンダッチ

【あらすじ】

萩原信也は学年主席だったが試験時に休んでしまいFクラスになつてしまった。

彼の運命はいかに？

プロローグ(前書き)

初投稿です

どうぞ

プロローグ

？「遅刻ギリギリとは珍しいな」

声のしたほうを向くといかにもスポーツマン然とした人が立っていた

「すみません西村先生。あとおはようございます」

西村「ああ、おはよう」

と、言って一枚の紙を僕に差し出す

「何ですかこれ？」

西村「振り分け試験の結果だ」

「ありがとうございます」

西村「試験は残念だったな」

僕は少し用事があり試験に出られなかった

「仕方が無いですよ、急な事だったですし」

西村「そうか・・・がんばれよ」

「はい」

萩原信也・・・Fクラス

プロローグ（後書き）

ありがとうございました

良ければ感想・アドバイス等ください

主人公設定（前書き）

どうぞ

主人公設定

萩原信也 はぎわらしんや

性別 男

身長 158cm 体重 45kg

性格 真面目 おとなしい

容姿 秀吉より女っぽく、完全に女子に見える

趣味 読書

特技 料理

得意科目 現代社会 日本史 世界史

苦手科目 英語

召喚獣 執事服で武器はトンファー

元学年主席でAクラス候補だったが兄が倒れて看病していた。

兄と一緒に喫茶店『睦月喫茶』を経営しており料理の腕は軽く明

久を上回る

小学校の時に『水無月の神童』に並び『霜月の鬼才』と称えられた

しかし両親に捨てられてから勉強をせず、中三の夏休みに兄が倒れるまでひたすら暴れた

二つ名は『無情の神』（無表情で殴り続けるため）

萩原和人 はぎわら かずと

性別 男

身長 178 cm

信也の兄。

中学の時、両親に捨てられた際に一人で信也を育てた

主人公設定（後書き）

良ければ感想・アドバイスを等ください

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5227ba/>

僕とFクラスと召喚獣

2012年1月14日14時51分発行